「失敗をデザインする」

投資効率の高いソフトウェア開発とはなにか?



泉 雄介 yusuke@gmail.com

趣味:ピアノ、映画

苦手:すいか、メロン、しらこ

家族:嫁1子3

最近自分を追い込む系のトレーニングをやめ、ヨガやってます。

- 中・高・大と海外で過ごす。
- 米音楽大学を卒業後、メディア制作会社に作曲家として入社。
- ・ 作曲→映像→Flash Movie→ウェブアニメーション制作→動的コンテンツ生成を 経て突如システム開発に目覚める。
- ホリエモンに影響を受けて起業する。
- その後外資系金融にて、約7年間、主に債券の取引システムの開発
- 2012年よりDeNAに入社し、ゲームプラットフォーム事業や遺伝子検査サービスを作る。
- 2015年10月よりラクスル株式会社に入社。



仕組みを変えれば 世界はもっとよくなる

創業以来変わっていないビジョン。仕 組みを変えれば、これまでの産業も革 新的なサービスに塗り替えていく。

ネット印刷のラクスル









ネット配送のハコベル











委託先





本日のテーマ

「失敗をデザインする」

ソフトウェア開発は安くない

むしろ非常にお金がかかる事業

4000億規模





2600億規模

投資判断

「何を開発するのか」

「失敗をデザインする」

(失敗をすることを前提にしたソフトウェア開発)

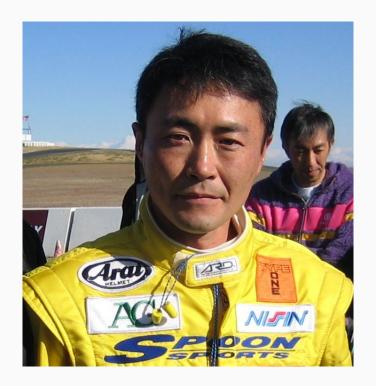
本日のテーマ

プロダクトメイキングにおける**ツラミ**

【リアルならではのツラミその①】

生身のユーザーにはなれない!

それが実現できているのはこの男しかいない...



Source: wikipedia



山内一典(やまうちかずのり)

ポリフォニー・デジタル代表

レーシング・シミュレーター「グランツーリスモ」シリーズの生みの親。

リアリティーを追求するあまり、レーシングドライバーになってしまった伝説のプロデューサー。

Source: wikipedia



ちなみに、この「ヘリ」にあたったときの振動と傾きは実際運転 してみないとわからないが、グランツーリスモはそれも忠実に 再現している。「ガコっ」っていう感覚から焦りすら生まれる。

【リアルならではのツラミその②】

現場にソフトウェアを使ってもらうことは、

想像以上に難しい。

実際使ってみた感想 はいかがですか?

具体的にどのあたり が使いづらいです か?

Σ(°□°) (絶句…)



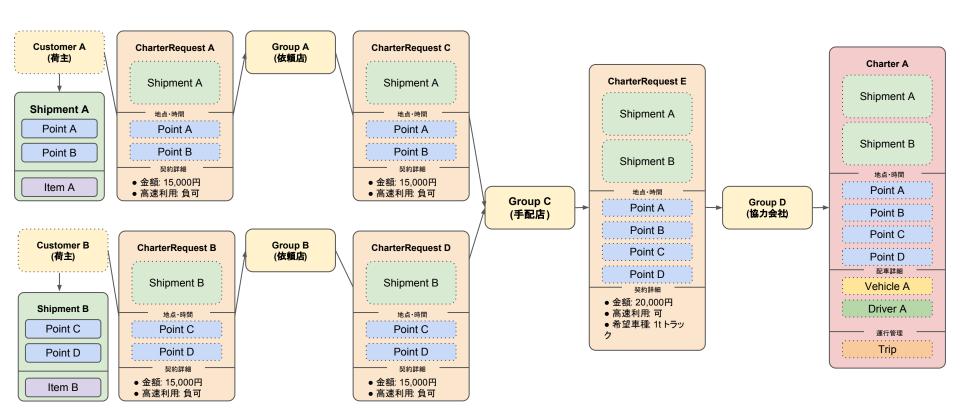
いや一、使いづらいで すね。

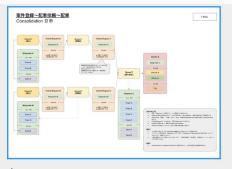
いや、だって基本的にドライバーはハンドル握って、荷物も運んでいるので、両手が必要な操作は無理じゃないすか。

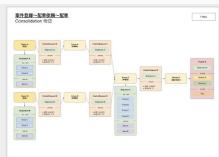
【リアルならではのツラミその③】

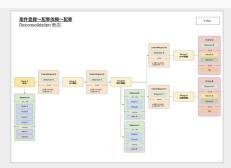
ドメインロジックが複雑

案件登録~配車依頼~配車









Group A

PARTA

Port 8 (1008 - 金幣 15,000円 - 高級利用: 負円

Point C

Port

* 250 15,00071 * 200 15,00071

Shipment A

PareA Point A

Part 8 Food B

Customer B

tem 8

Point C Point C

Point D



案件登録~配車依頼~配車 案件登録~配車依頼~配車

Shipment D

Partic

Post D street

Driver A

Trp

ton S



9(R)

案件登録~配車依頼~配車 FINAL Deconsolidation 自車・他社組み合わせ Deposed B Values A Ortor A Group C (PECER) Oracle S

Grand C

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000

1000 Stipment B to 100 Part A Part B to 100 Bart A Page C Page C Page C Page C Page C Room B

5

<以下過去検討した設計>

Group C (FRCS) PareA Group D (協力保化) Parce







奥が深い上に、前例も無い。

いろいろなものを見聞きして学びながら

解を作っていくしかない

【ラクスルのプロダクト開発のつらみ】

①生身のユーザーにはなれない!

②現場にソフトウェアを使ってもらうことは、想像以上に難しい。

③ドメインロジックが複雑

とりあえず、年賀状アプリをリリースしてみよう 大きく外す

とりあえず、ASKUL調にビジネスチックなデザインにしてみよう CVRガタ落ち

> とりあえず、荷主にアプリをリリースしてみよう ほとんどの荷主はPCからアクセス

> > とりあえず、30商品追加して見よう 売れずじまい

リリースしてから失敗に気づいても

遅いんです。

Disinvestment

(負の投資)

Disinvestment

(誰も幸せにならない開発)



リリースしてから失敗に気づいても

遅いんです。

大事なのでもう一度言います

リリースしてから失敗に気づいても

遅いんです。

じゃあどうすればいいのか?

出す前にとことん失敗すれば良い

「失敗をデザインする」



中竹竜二(なかたけりゅうじ)

日本ラグビー界の「コーチのコーチ」 つまり選手を育てる人を育てる人です。

日本ラグビーフットボール協会コーチングディレクター。 株式会社TEAMBOX 代表取締役。

Source: Business Insider Japan

「良いコーチは、失敗のデザインがうまいんですよね。」



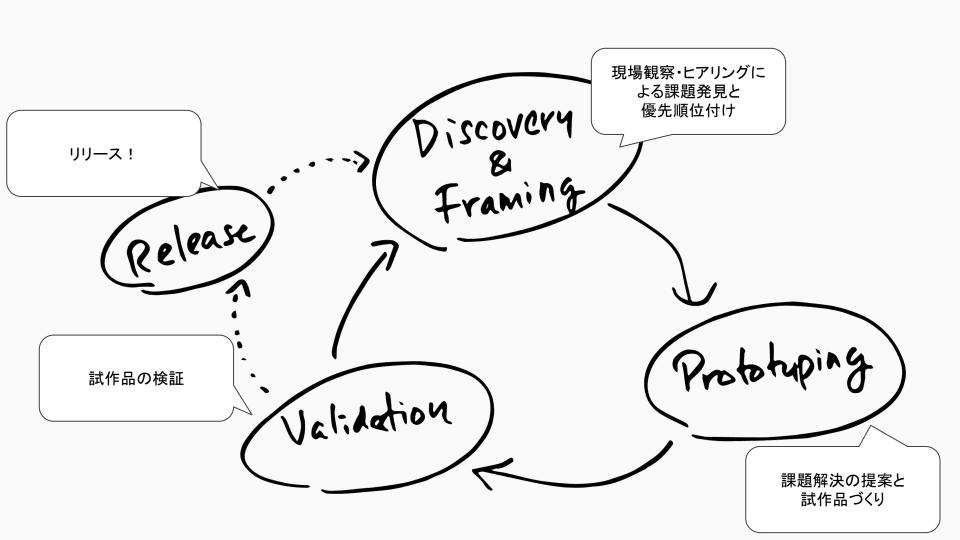
Source: KEIO SPORTS PRESS

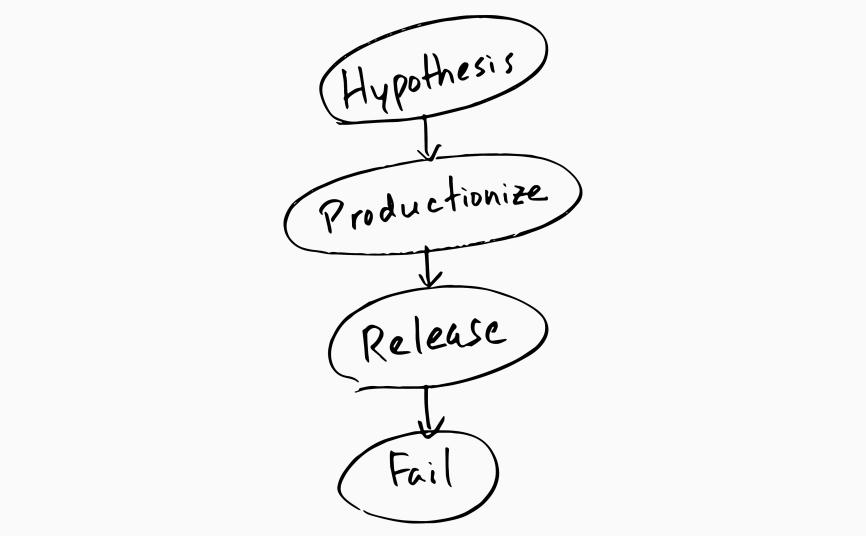
現在のラクスルでは、

どうやって失敗をデザインしているか。

「失敗をデザインする」

現在のラクスルの ものづくりの考え方



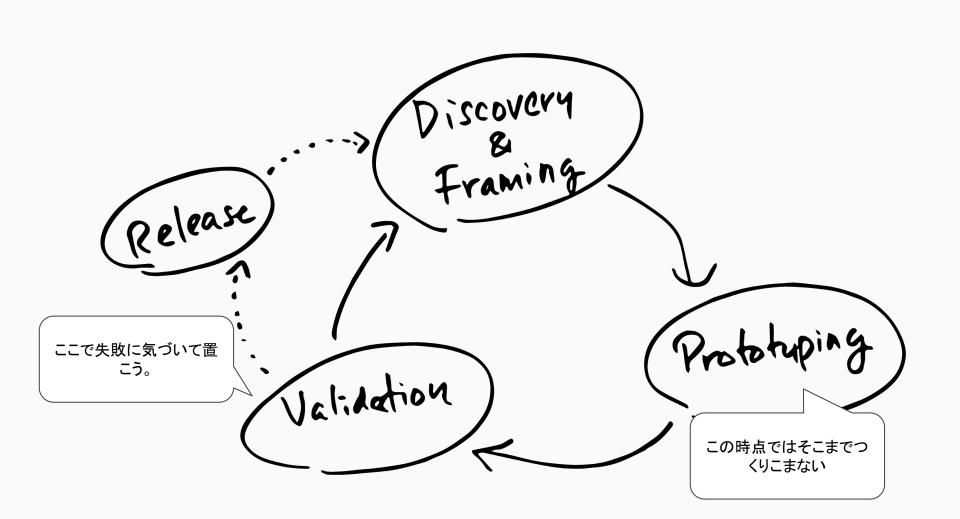


大事なのでもう一度言います

リリースしてから失敗に気づいても

遅いんです。

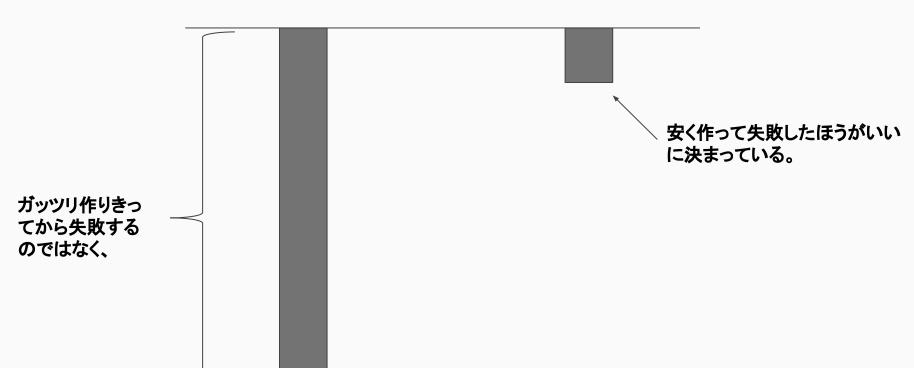
出す前にとことん失敗する



Cheap Failure

安価な失敗 安いものを作って検証する

同じ失敗に気づくのであれば、



Discovery & Framing

主なアクティビティー

- 現場観察
- ユーザーヒアリング

気をつけていること

- 仮説ではなくファクトを集める
- 「誰」をバイネームで言えるようにする

使うツールやメソッド

- ビデオカメラ
- デジカメ
- 録音機
- ヒアリングシート
- ポストイット

主なアウトプット

- ユーザーペルソナ
- 課題一覧
- ジャーニーマップ
- ビジネスモデルキャンバス









Prototyping

主なアクティビティー

- 課題に対する解決方法のブレスト
- プロトタイピング
- 実装(といっても超シンプルな)

気をつけていること

- いいアイディアは盗む
- できるだけ早くプロトタイプを 作る
- できるだけビジュアルで
- できるだけ作り込まない!

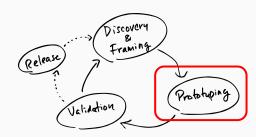
使うツールやメソッド

- デザインスタジオ
- Invision / Sketch / Zeplin
- raw html
- react-native
- DDD・ゆるいDDD

主なアウトプット

安いものから作っていく:

- ペーパープロト
- ワイヤーフレーム
- ワーキングプロト
 - React-Native







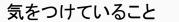
Validation

主なアクティビティー

プロトタイプの検証(何も言わずに、ちょっと触ってみてください、)

使うツールやメソッド

- ヒアリングシート
- ビデオカメラ
- ストップウォッチ



完遂してほしいタスクだけ投 げて使い方は説明しない。

主なアウトプット

● 検証結果





ラピッドプロトタイピングを支えるためのツールやプロセス

- ユーザーヒアリング
 - 課題出しのためのポストイット
 - ペルソナ、ジャーニーマップ
- デザインスタジオ:アイディエーションのための A3紙とサインペン
- 様々なビジュアルプロトタイピングツール(Sketch、Invision、Principle、Zeplin)
- プロダクトバックログ(JIRA―とにかく細かくストーリーを刻む。優先順位は後回し。バックボーンを作る。)
- ワーキングプロトタイプ(React-Native、Vue.js)
- モデル設計 (UMLplant, erd)
 - DDD、「ゆるいクリーンアーキテクチャー」
 - ソフトウェアは「変化するものだ」

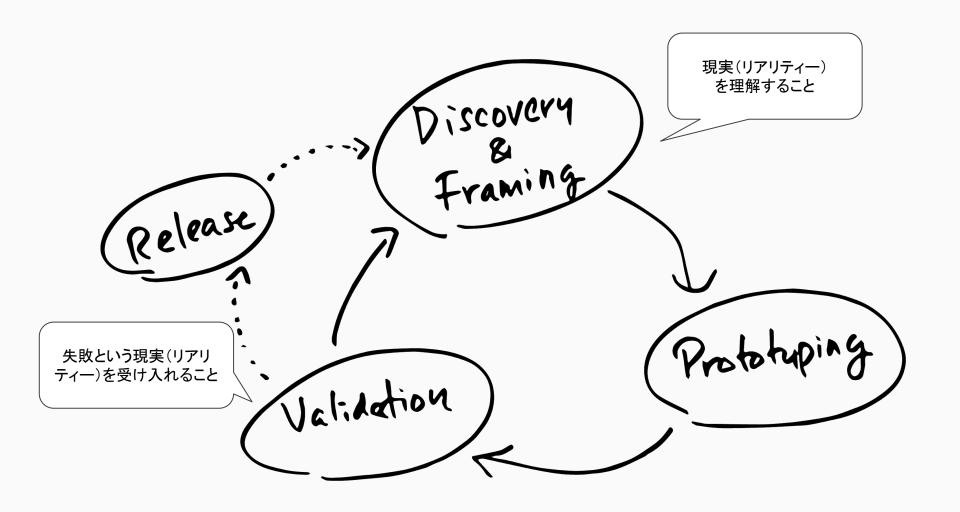


失敗を「安く」するためのツールや考え方

まとめ







「ソフトウェア開発は安くない」

「何を開発するのかを決める」 =投資判断

安い失敗を重ねることで投資効率を上 げることが一つの解

作り手の姿勢

【作り手が持つべきマインドセット】

仮説(自分たちの考え)が **正しいことを証明することを仕事にするのではなく** 仮説が正しいかどうかを検証し **学ぶことを仕事にする**

Making products everyone loves

愛されるプロダクトを創ろう

